

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【公開番号】特開2015-111412(P2015-111412A)

【公開日】平成27年6月18日(2015.6.18)

【年通号数】公開・登録公報2015-039

【出願番号】特願2014-219915(P2014-219915)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 6 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月26日(2017.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

環状の情報処理装置であって、
操作命令を供給し、画像情報を供給される、入出力装置と、
前記操作命令を供給され、前記画像情報を供給する演算装置と、を有し、
前記入出力装置は、前記操作命令を供給する入力部および前記画像情報を供給され前記
画像情報を表示する表示部を備え、
前記表示部は、前記情報処理装置の環状の筐体に沿って設けられ、
前記演算装置は、
前記操作命令に基づいて起点情報を決定し、
前記起点情報に基づいて所定の数の画像を選択し、
前記環状の筐体に沿う方向に対して所定の順番で配置して前記画像情報を生成する、
情報処理装置。

【請求項 2】

環状の情報処理装置であって、
操作命令および検知情報を供給し、画像情報を供給される、入出力装置と、
前記操作命令および前記検知情報を供給され、前記画像情報を供給する演算装置と、を
有し、
前記入出力装置は、前記操作命令を供給する入力部および前記検知情報を供給する検知
部並びに前記画像情報を供給され前記画像情報を表示する表示部を備え、
前記表示部は、前記情報処理装置の環状の筐体に沿って設けられ、
前記演算装置は、
演算部および前記演算部に実行させるプログラムを記憶する記憶部を備え、
所定の数の画像を選択し、前記環状の筐体に沿う方向に対して所定の順番で配置した
前記画像情報を生成し、
前記プログラムは、
初期画像情報を生成する第 1 のステップと、
割り込み処理を許可する第 2 のステップと、
前記画像情報を表示する第 3 のステップと、
前記割り込み処理において、終了命令が供給された場合は第 5 のステップに進み、供給

されなかった場合は第 3 のステップに進む第 4 のステップと、
終了する第 5 のステップと、を含み、

前記割り込み処理は、

前記操作命令が供給された場合は、第 7 のステップに進み、供給されない場合は第 8 のステップに進む第 6 のステップと、

前記操作命令に基づいて起点情報を更新する第 7 のステップと、

前記検知情報が供給された場合は、第 10 のステップに進み、供給されない場合は第 9 のステップに進む第 8 のステップと、

前記検知情報に基づいて前記起点情報を更新する第 9 のステップと、

前記起点情報が更新された場合は、第 11 のステップに進み、更新されない場合は第 13 のステップに進む第 10 のステップと、

前記起点情報に基づいて所定の数の画像を選択する第 11 のステップと、

前記画像を含む画像情報を生成する第 12 のステップと、

割り込み処理から復帰する第 13 のステップと、を含む、情報処理装置。